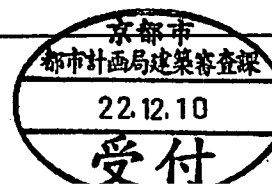


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	2010年 12月 10日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派宗務所	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 浄土真宗本願寺派 代表役員 橋 正信 電話 075-371-5181

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	親鸞聖人 750 回大遠忌法要仮施設		
特定建築物の所在地	京都市下京区猪熊通五条下る柿本町 600 番 1 京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派宗務所 600番地1		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名			
設計者の住所			
工事種別	☐ 新築 ☒ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日	H22年 12月 1日	
	工事完了予定年月日	H23年 3月 15日	
構造	鉄骨造	階数	地上 1階 地下 一階
敷地面積	26,903.11 平方メートル	高さ	4.5 メートル
建築面積	3,662.43 平方メートル	床面積	3,657.8 平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住宅		
	ホテル等	仮設休憩施設 3,657.8 平方メートル	
	病院等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事務所等		
	学校等		
	飲食店等		
	集会所等		
工 場 等			
温 室 効 果 ガ ス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 外壁及び基礎の断熱(外壁)にグラスウールを使用。 床は成型ポリスチレン(天竺)		
☐ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要)		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要)		



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要) 特になし
☒ エコマテリアルの利用	(概 要) 産業廃棄物を減少させるためプレハブを利用、再利用可能。
☒ 緑化	(概 要) 既存緑地を保存している。
☐ 雨水利用	(概 要) 特になし
☐ オゾン層保護	(概 要) 特になし
☐ 長寿命化	(概 要) 特になし
☒ その他	(概 要) 基礎を鉄骨置基礎とすることで掘削工事や解体時の産業廃棄物の量を減少させている。
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担当者氏名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について	
☐ 公表可 ☒ 公表不可	

注 1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成 11 年 3 月 30 日通商産業省、建設省告示第 1 号）別表第 1 に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。